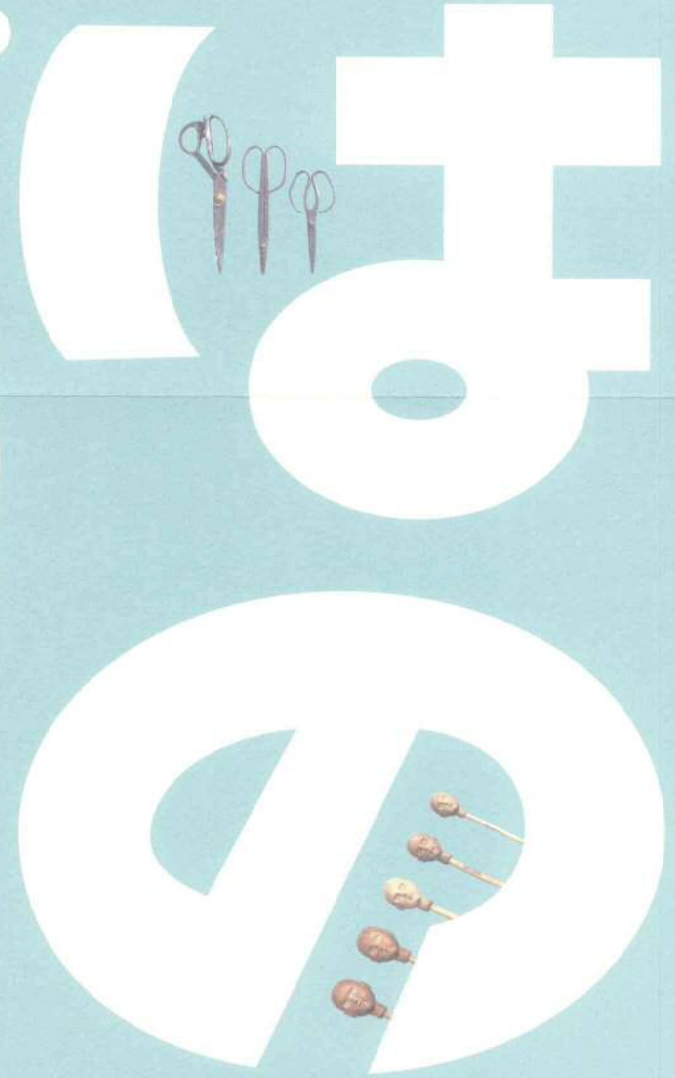


特別展

人形作り



後世に 伝えたい 桐塑の技



Special Exhibition: Making Ningyo
The Toso Technique, a Tradition to Be Handed Down

2022 9.23 [金・祝] - 12.4 [日]

休館日:月曜日 *10月10日[月・祝]は開館 開館時間:午前9時~午後5時 *入館は閉館時刻の30分前まで
観覧料:一般400円(250円)、高校生・大学生・65歳以上200円(150円)、小学生・中学生150円(50円)
*()内は20名以上の団体料金。*障害者手帳をお持ちの方と、付き添いの方1名は半額になります。
*特別展の観覧券で、常設展示室もご覧いただけます。

主催:さいたま市岩槻人形博物館

〒339-0057 埼玉県さいたま市岩槻区本町6-1-1 Tel. 048-749-0222 Fax. 048-749-0225 <https://ningyo-muse.jp/>

 **岩槻人形博物館**
IWATSUKI NINGYO MUSEUM

関連イベント

(1) 講演会

- ①「桐塑を用いた人形作りの技 一職人技の在処一」
講師:内田幸彦氏(埼玉民俗の会会員)
日時:10月23日[日]午後2時~3時30分
- ②「伝統的な日本の色材 一胡粉を中心に一」
講師:荒井経氏(東京藝術大学大学院美術研究科教授)
日時:11月5日[土]午後2時~3時30分

(2) ワークショップ「にんラボ特別編」

五感を使う実験・体験型ワークショップ、にんラボ。
特別展スペシャルバージョンとして開催します。
内容:①なかのヒミツ 桐塑編 ②はだのヒミツ 胡粉編
日時:①10月15日[土]、②11月12日[土]
各回午後1時30分~3時
ゲストティーチャー:①②松ロー栄氏(頭師)

*関連イベントの申し込み方法等詳細は
チラシ及び当館ホームページをご覧ください。



「着物で岩槻」

*本展会期中、着物で岩槻人形博物館に来館すると、観覧料が無料となります。



【交通案内】

*電車をご利用の場合:東武アーバンパークライン(野田線)「岩槻駅」から徒歩約10分 *大宮駅から岩槻駅までの所要時間は約12分です。
*車をご利用の場合:東北自動車道「岩槻IC」出口から約5.5km、車で約12分 *駐車場は、普通自動車用28台、車いす用2台、乗降スペースは、大型バス用2台分があります。なお、にぎわい交流館いわつきとの共用です。

*当館は新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組んでおり、入館を制限する場合がございます。最新の開館状況はホームページをご覧ください。
右上から おすべらかしの型・木型 当館蔵/人形製作風景/ハサミ 当館蔵/頭のプロ型 個人蔵
中上から 「近世職人尽絵詞」中巻(部分) 鋳形意匠画 東京国立博物館蔵【展示期間:9月23日~11月6日】Image: TNM Image Archives / 刷毛 個人蔵
左下から 内裏簾 大塚正男製作 個人蔵/櫛・ブラシ 個人蔵/作業台 当館蔵
イラスト 菅澤真衣子

*このポスターは4,500部作成し、1部あたりの印刷経費は約43円です。

掲示期間 10月1日~10月31日